

特55
837

國
乃
教
浦野庸著
全

013961-000-0

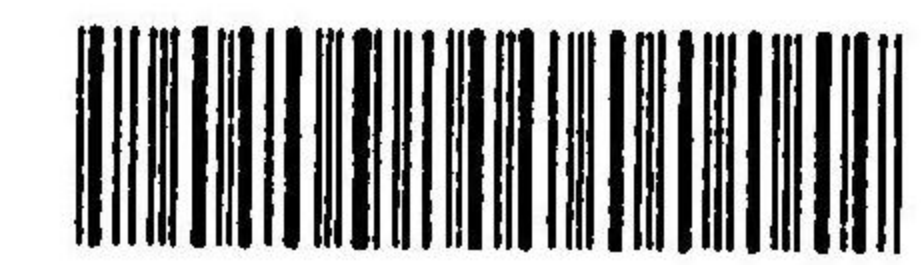
特55-837

国乃教

浦野庸著

M23

ABB-0204



國の教の序

上野國草津なる白根神社ふつらふる浦野祠掌眞こころよ大

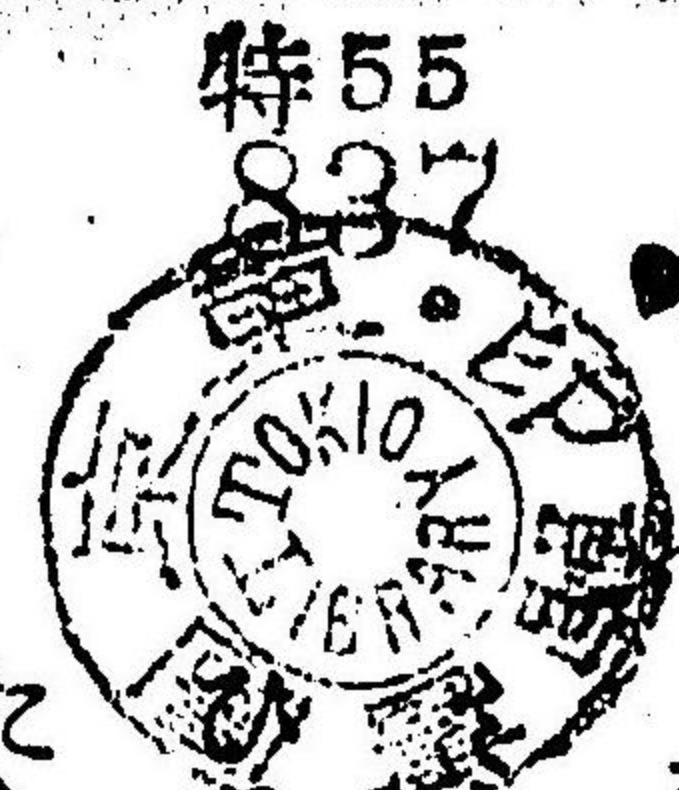
ちひくごさきには道の説といふものを一ひらの紙おさる

うくごかちあたへらぎにこたひまたあの神拜の心えさまの大

たをささくるごものせられたりいともいうさまごなる乎かの草津

の温泉をあみて年あろの病いゆら舞う如くあたと國のをこへことお

まこと理系へる人くら此言の葉の一ひらをたに讀味ひてごる日のも



122569/23

との本のおころに立ちへりまおころよ國をおもむ神を敬ふ事となり
な舞とし月を群馬川めくる流の一そちに思を深めてまつころはこ
らぬの神もごころごめさきやあるへ幾

明治廿三年三月

大教正本居豊頼

しる須

國乃教

浦野庸著

我國にて「カミ」と云ハ普通の人間の比類に非ずして至て尊きものぞ
指しとる名なり應神天皇の御代お支那文字舶來せしより神の字を當
たり大凡ハ此字を以て考へても違ハねと精しく云ハバ少く異なり
但しおれの學問する人ならぬ尋常人の爲にそ煩ハしけれハ略すさて

古典に神武帝より以前を神代とし神武帝より後を人代としたり其實

但しおれの學問する人ならぬ尋常人の爲にと煩はしけれの略すさて

古典に神武帝より以前を神代とし神武帝より後を人代としたり其實を云への幽事目に見えぬ事を掌ると神とし顯事目に見ゆる事の世の中に在るを人と云ふ規則なれとも人にては其徳すくれて神に近き神と云むて天皇陛下を明つ神とも遠つ神とも稱へ奉り殊に秀てたる勳功ある人死すれば其靈を神と敬むて祭れり偕て古事記と云古典よ天地の初發れとき高天原に成坐る神の名は天之御中主神次高御産巢日神次に神

産巢日神とありて此三神を造化之神と云むて人を始め万物のみな此神の造化に因て世に生成るなり天照皇大神の天皇陛下の皇祖と坐せよとなれ我大日本帝國の人民たる者は必常に崇敬せべきなりもく造化は神の神徳の鳥獸蟲魚五穀草木に至るまで凡天地の間より生出るもの此神の産靈によらざるはなし熟考へ見よ天地の旋轉より寒暑の來往萬物の生育海潮の干満に至るまで其主宰するもれなる

るへから草木の類も根ありて之を養ふか故に枝葉生榮え花咲き實を結ぶよとを得車も軸なくてならず兩輪あくて叶を軸と兩輪と合せて用とあす或ハ扇の要あるか如くその基本たる神ありて萬物生成化育する事疑ふべくもあらず又人の身軀を以て云とく其一身の主宰の魂にして人の魂は目にも見えす或ハ頭腦ありと云む或ハ胸にありと云へど其形は醫師も之を知る能はず然れとも魂ありて能く心を

働かしめ善惡正邪を辨る智覺をなすむよの神を説く事我大日本國のみふあらず或ハ「ゴッド」と云ひ「聖」と云む「佛」と云ひ名をかこれども萬國皆同し然れとも萬國皆自國を愛し自國の道を尊み自立する事と勉む我日本國の人民として何ぞ日本國の固有の道は從ひ固有の神を敬せざらんや誓て西洋人に笑はれざらんように愛國心を養ふべし俗よ神佛を信心する云は心を信すると云文字なり然きは心

を信じて神を拜むと云ふことなり心と言ひて敬するとは申す

ふべし俗よ神佛を信心する云は心を信にすると云文字なり然きは心

を信よして神をも拜むべきことなり心を信にして敬するときは神も亦赤子を保する如く之を護り給ふあり素より敬神の心にして神も種々の物を供へて祭を行ふの形にて則ち禮と思へ夫人の現にありて身体上のごとく意を任すと雖も幽冥の事力よ任せず子を欲しと思ひても生れずもはや欲からずと思ふも生れ長壽の人の欲するところなれとも短命なるあり翌日の事を知るべからず之神の幽冥の保護を

請ざるを得ざる道理なり又人の私の心に流れ易きものにて衣食住酒色驕奢交際の間知らずく罪過あるものなれ其過犯したる罪穢を祓除き心を正し身を清くして神を拜み又常に忠孝の心を忘れず人の道を守りて愛國の念を忘れず生前の安穩に死後の神と敬するべきものなり

祓詞

先ツハライノ詞ヲマシテ身心ノケカレサハラヒノナニ神ヲ拜ムベシ

挂卷毛畏支神伊邪那岐命筑紫日向乃橘乃小戸乃阿波岐原爾禊祓給布時爾生坐留祓處乃大神等乃乃枉事罪穢乎祓給

比清給閉止申須事乎聞食世止白須ニ拜シテ手ヲニツ拍ナ又一拜シテ後祓申ヲ以左右トハラフ

拜造化三神及天照大神祝詞

ニ拜シテ手ヲニツ拍ツ

挂卷毛畏支天之御中主乃大神高皇產靈大神神皇產靈大神天照大御神乃大前爾畏美畏美毛申佐久大神等乃廣伎厚支御蔭爾依臣朝爾飢留事無久夕爾凍留事無久平介久安介久

在經留事波專大神等乃恩頼止尊美忝美仰伎奉里目拜美奉仕

支御蔭爾依氏朝爾飢留事無久夕爾凍留事無久平介久安介久

在經留事波專大神等乃恩賴止尊美忝美仰仗奉里目拜美奉仕
留佐麻乎平介久安介久聞食言過犯事乃有良牟衰毛神直日大
直日爾見直志聞直志坐日夜乃守日乃守爾守給比惠幸閉給閉
止畏美畏美毛白須

拜宅神祝詞

二拜シテ手ヲニツ拍ツ下ニナ同シ

挂卷毛畏支宅神屋船匂々能智神屋船豐宇氣姫神乃御前
乎慎敬比拜美奉良久此乃家居乎伊豆乃眞屋止幸閉給比夜目
乃伊須々伎伊豆都志伎事無久守給比幸閉給閉止畏美畏美毛

拜美奉留

拜火神祝詞

火ハナクテナラヌ日用ノモノナレド荒ブル
トキハ云ヘカラザル災チカバムルモノナレ
ハ日ト拜ムヘキ神ナリ

挂卷毛畏支火産靈神奥津比古奥津比賣神乃御前乎慎敬比
拜美奉良久今日毛賜波留天津火乎天津忌火止令受氏枉神乃

禍事在世受御心荒毘給布事無久諸乃穢乎清米賜比豆伊豆乃

御靈乎幸閉給閉止畏美畏美毛拜美奉留

拜水神祝詞

水ハナクテナラヌ日用ノモノナレド荒ブル
トキハ云ヘカラザル害チウクルモノナレハ
日々拜ムヘキ神ナリ

挂卷毛畏支水波能賣神御井神鳴雷神乃御前乎慎敬比拜美

奉良久今日毛賜波留天津水乎天忍石乃長井乃水止令受氏枉

拜水神祝詞

トキハ云ヘカラザル害ヲウクルモノナレバ
日々拜ムヘキ神ナリ

挂卷毛畏支水波能賣神御井神鳴雷神乃御前乎慎敬比拜美

奉良久今日毛賜波留天津水乎天忍石乃長井乃水止令受臣枉

神乃枉事在世受霖雨乃害早川乃溢留々事無久伊豆乃御靈乎

幸閉給閉止畏美畏美毛拜美奉留

拜諸神祝詞

挂卷毛畏支産土神某神其他ニモ別テ大神廣支厚支恩頼乎畏美豆日

爾異爾拜美奉仕佐麻乎平介久安介久聞食今毛以往毛病志支

事無久憂多支事令在受家内毛安久穩爾家業乎富榮志米朝乃

守夕乃守爾守給比幸閉給閉止恐美恐美毛拜美奉留

拜先祖靈詞

遠都御祖乃御靈代々乃祖等親族乃御靈等乃御前乎慎美敬

比拜美奉良久家爾毛身爾毛枉事在世受夜乃守日乃守爾守幸

閉給比生子乃繼々彌益益爾榮延志米彌遠永爾御祭美志久奉

仕志米給閉止乞祈申須事乃由乎平介久安介久聞食世止畏美畏

美毛申須

拜先祖靈詞

遠都御祖乃御靈代々乃祖等親族乃御靈等乃御前乎慎美敬

比拜美奉良久家爾毛身爾毛枉事在世受夜乃守日乃守爾守幸

閉給比生子乃繼々彌益益爾榮延志米彌遠永爾御祭美志久奉

仕志米給閉止乞祈申須事乃由乎平介久安介久聞食世止畏美畏

美毛申須

定價五錢

明治二十三年三月十三日印刷
明治二十三年三月十日出版

群馬縣吾妻郡草津村鑛泉場

白根神社祠掌

發行兼
作者

浦野庸
群馬縣吾妻郡長野原町
大字林村五十六番地

印刷者

宮部勳七

印刷所

東京並木活版所

版權登錄

本所區荒井町十八番地

